



立川ひろとしの議会報告

平成25年1月10日
後援会報 49号
発行：立川ひろとし後援会

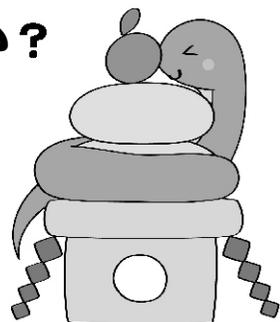


今年は何再生元年となりうるか？

皆様には、日ごろから立川ひろとしの活動に対し、ご理解とご支援を頂きまして有難うございます。

昨年末に行われた衆議院議員 総選挙におきまして与野党が大きく逆転し、再び政権交代が行われました。

大きな借金、官僚機構のなかで生まれた天下り問題、原発依存、などなどの課題に挑んだ政権が崩壊し、再び与党となった今度の政権が、これらの課題にどのように取り組んでいくのか、これからの新しい日本をどう造り上げていくのか、なかなか進まない被災地の復興をどのように進めていくのか、注視したいと思っています。



年賀状によるご挨拶について

公職選挙法の規定により、手書きによる答礼を除いて挨拶状の発送が禁じられております。例年通り、後援会の皆さまへの年賀状発送を自粛しておりますので、ご容赦頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

12月定例会のポイントとは？

毎年12月議会では、職員さんの新陳代謝（退職、新規採用、人事異動等に関する調整）を主体とした予算の補正が行われます。

- ① 結城市一般会計補正予算の専決処分に同意
- ② 結城市一般会計・特別会計・水道事業会計 補正予算
- ③ 結城市環境基本条例の制定
- ④ 結城市議会 庁舎検討特別委員会の設置
- ⑤ 人権擁護委員候補者の推薦に同意
- ⑥ 前 結城市長 小西栄造さんを結城市特別市民栄誉賞に推挙することに同意

12月議会 議会審議の中から

■ 結城市一般会計補正予算の専決処分に同意

- ① 一般会計 1900万円の専決処分に同意
- ② 全額が衆議院議員 総選挙 選挙事務経費

■ 結城市一般会計・特別会計・水道事業会計の補正予算

- ① 補正総額は 1億7747万1000円
※13会計のうち、補正が行われた10会計の補正総額

- ② 主な内容は以下の通り

・職員の新陳代謝（新規採用、退職、人事異動等に伴う補正）▲	5959.1万円
・市民まちづくり支援センター設置事業費	251.0万円
・障害者自立支援給付費	3523.0万円
・生活保護費	3175.6万円
・農道整備事業	550.0万円
・市営住宅維持修繕	500.0万円
・幼稚園就園奨励補助	540.6万円
・居宅介護関係費（サービス給付・住宅改修・計画）	1億 159.8万円
・区画整理事業費関連	1320.0万円
・下水浄化センター 光熱水費	1300.0万円

■ 結城市環境基本条例の制定

- ・市の環境に対する基本理念や、市&市民&業者等の責務を明確にし、市が実施する施策の基本となる事項を定めるために条例が制定された
- ・本条例では環境基本計画の制定も義務付けられている。

郵送・駅での配布・ポスティングなど様々な方法で配布しております。同じものが届きましたらご容赦願います。

■ 結城市議会 庁舎建設特別委員会の設置

- ・ 執行部において庁舎検討に関する複数の機関が設置され、議論を開始したことを受けて、市議会側でも議論の必要性があることから、議員全員で構成する「結城市議会 庁舎建設特別委員会」が設置された
- ・ 特別委員会の委員長に中田松雄 副議長が選任され、私（タチカワ）は副委員長を仰せつかることとなった。

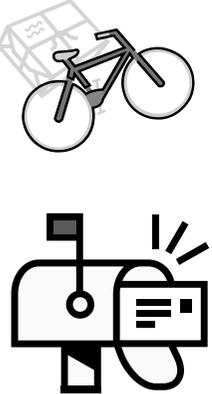
■ 人権擁護委員候補者の推薦に同意

- ・ 人権擁護委員候補者に下記の方を推薦することに同意
黒田 吉則さん（大字山王）【新任】

■ 前 結城市長 小西栄造さんに結城市特別市民栄誉賞

- ・ 執行部より、小西栄造 前市長の2期8年の市政運営に対する栄誉を讃え結城市特別市民栄誉賞に推挙する議案が提出され、全会一致で可決
- ・ 結城市議会 第4回 定例会 最終日（2012/12/21）市役所内において市三役、部長、議員が出席し、授与式が行われた

皆様のお知り合い・ご友人をご紹介ください！



ひろく多くの方々に本誌をご覧頂きたいとの思いで、議会終了ごとに発行している本誌（正式版）にあわせて、本誌の内容をB4・1枚に凝縮したダイジェスト版を作成し、市内各地を自転車で回りながらポスティングを行っています。定期的に郵送でお届けしている方のお宅にポスティングしていることもあるかと思いますが、ご容赦ください！

また、皆様のお知り合い・ご友人の方々に、本誌に興味のある方がおられましたら、ぜひ、ご紹介を頂きます様お願いします。次号から郵送させていただきます！

～コラム～ 政権交代のなかで 忘れてはいけないこと

昨年末の衆議院議員選挙において、政権交代が行われ、自公政権が誕生しました。マニフェストの崩壊、ねじれ国会、政治主導の崩壊、経済復興、デフレ脱却、第三局の離合集散、選挙制度の是非、進まない復興、原発依存の是非、などなど、さまざま課題が露呈したという感があります。



私が新しい政権に是非取り組んでほしいと願っているのは、過去の政治から脱却し、真に国民の方を向いて取り組んでほしいという事です。

かつて民主党に政権交代が行われた時期、特別会計の改革、公務員改革、天下りと補助金の問題、事業仕分けによる国の業務の洗い直し、などなど、多くの問題があり、それらの改革を望む国民の強い声が政権交代を後押ししたと思っています。私は、3. 11 東日本大震災からの復興や、経済再生という大きな課題が優先される中で忘れられてしまわないかを危惧しておりますが、国民が改革を望んだ大きな問題です。

残念ながら民主党政権は、それらの改革を進められないままに下野することになりましたが、先ほど述べた問題や、震災を受けて議論の始まった原発に関する問題、原子カムラなど、国民が望む多くの改革のポイントは、民主党政権より前の自民政権下で脈々と育ててきた事であり、決して批判はできないし、ここをきちんと総括して取り組まないと、三度（みたび）風が吹くことになってしまうかもしれません。

ネット上で見かけた記事によると、民主党が政権についたあと、先の衆議院議員選挙までに民主党を離党した71名の方の小選挙区での結果は1勝70敗とのことであり（比例復活は除く）、すべての方がそうであるとは言いませんが、政策よりも選挙のために泳いだ人たちの事を、少なからず有権者はしっかりと見ていたのではないかと私は思います。

消費税の増税についても「将来にツケをまわさない」という理由にしていますが、いくら増税をしたところで出口が大きく開いたままでは、本当に必要なところにお金が回りません。「将来にツケをまわさない」ためにまず行うことは、出口をしっかりと規制し、お金のダダ漏れをしっかりと引き締めることだと思います。

新政権には、これまでの国の仕組み、お金の仕組み、選挙の仕組み、地方との関係、などなど、オールリセットをするくらいの覚悟で臨んで頂きたいと強く願うところであります。

たちかわひろとしの一般質問 ダイジェスト！

1. 新しい公共について

公共サービスを市民自身やNPOが主体となり提供する社会、現象、または考え方を、結城市ではどのようにとらえているかを問いました！

【質問】



- ① 現状の市役所の業務の中で、どのような分野を「新しい公共」として活用出来るか
- ② 当市に「新しい公共」を導入していく場合にはどのような部分が課題となるか

【答弁：市長公室長】

- ① 市民の行政に対する期待や要望が多種・多様化、高度化してきたため、要望に応えるべく公共の中の行政が肥大化し、公共に同化していると考えられる。



高度成長期の行政の役割は、民間のサービス供給が不足する場合に、公平・平等に公共サービスを提供することであったが、近年は、質の高い、きめ細かなサービスを求められるようになっている。

このまま質の高いサービスを多様に提供するためには、行政だけでは限界があり、コストも高くなることから、これまで行政が担ってきた公共サービスや、行政だけでは実施できなかった領域に民間団体等が主体的に参画し、官民協働で公共を担う社会の実現が必要となってきた。

単に経費節減を目的とするのではなく、質の高いサービスを多様に提供していくために、官民の役割分担を見直し、公共サービスの在り方を再構築するものと考えている。

本市でもボランティア団体やまちづくり団体、NPO等に、公共サービスの一部を担って頂いているが「新しい公共」の活用分野として、教育や子育て、まちづくり、介護や福祉、防犯・防災、環境など様々な分野で身近な課題を解決するための活動が期待される

- ② 今後、協働のまちづくりを推進していくうえで「新しい公共」を構築し定着させることが重要であり、社会貢献活動を行う企業への支援策や「新しい公共」の担い手である企業・団体の育成などが求められると考えている。

また「新しい公共」では、民間も公共サービスの提供者となるので、行政は、行政が主導して担当すべき領域、行政と民間が協働すべき領域、民間が主導すべき領域が何かを見極め、重点化して対応することなどが課題として考えられる。

2. きものday結城について

【質問】



定着しつつある「きものday結城」を結城ならではの特色ある祭りに育てるための考え方を問いました！

- ① 「結城ならではの」「結城らしさ」を確立し、個性あるイベントに育て上げていく上での考えを伺いたい（他市の個性あるイベントに肩を並べるようなイベントに）

【答弁：産業経済部長】

- ① 北部市街地の商店街の協力により「きものでご来店された方は割引」などの特別なおもてなしサービスの提供が行われたほか、空店舗及び見世蔵や町家などを利用したワークショップも昨年以上に実施され、各店舗には多くの参加者や市民が小物作りなどの体験を楽しまれていた。また、本場結城紬のきものレンタルも毎回好評を得ており、きもの数が足りない状況にある。



今後も実行委員会を中心に協議し、きものを着ただけではなく、多くの方に楽しんでいただけるイベントとするため、関係団体及び北部市街地の商店をはじめとし、ボランティアスタッフの協力を得るとともに、各種団体に対しまして「きものday結城」に合わせたイベント開催の協力をお願いしていきたい。

特に、本場結城紬卸商協同組合による「本場結城紬ウィーク」とタイアップし、結城オリジナルの結城紬イベントにしていきたいと考えている。

～コラム～ 「新しい公共」と「事業仕分」と「市役所業務のたな卸し」

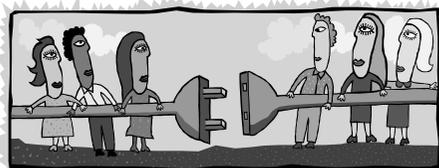
今回の一般質問では「新しい公共」というテーマで質問をしました。とある方の言葉をお借りしますと『これまでは官が官の都合で外部に出していた仕事を、これからは官と民が一緒になって議論をして、官・民、あるいは官・民・企業が一体となって公共を担っていこう』という考え方です。



過去に事業仕分けが一世を風靡し、私も民主党政権による国の事業の事業仕分けや、近隣市町村で実施された事業仕分けを数多く見てきました。官の仕事を民間の視点で切り込むことは有意義でありましたが、財政的な効果はなかなか生めなかったのが実情かと思えます。これは、仕分け結果に法的根拠がなかったことが指摘されていますが、事業仕分けによって「行政の仕事ではない」としてカットが宣告された業務を民間に移せなかった、あるいは受け皿がなかったのも要因の1つであると考えています。

今回の質問にあたって「新しい公共」を考える中で、こういった部分は「新しい公共」による受け皿の育成や、受け皿自身の視点が盛り込まれなければ効果が発揮できないと思われれます。

以前、千葉県我孫子市の事例では、市の業務の内容すべてを公開して、その中で民間団体や民間事業者から「市がやるよりも私たち（その団体）がやった方がうまくできる」という事業に対して提案をしてもらい、問題がなければ民への移行を進めている話を拝聴しました。先ほども述べたように、官が官の都合で仕事を出すだけでは限界があり、民の目が入らないと、行政のスリム化は進まないのです。そのベースになるのが「市役所業務のたな卸し」であり、民の目は「事業仕分け」や、上記で言う提案者の声であり、その提案者を育てるのは「新しい公共」であったり「協働の街づくり」となるのだろうと思います。



過去の単なる「事業仕分け」のみに頼るスリム化の失敗から学び、「事業仕分け」「市役所業務のたな卸し」「新しい公共」の3つのツールをしっかりと組み合わせることが、今後の行政改革のカギになると思っています。

インターネットでの活動報告もぜひご覧ください！！

HomePage <http://www.tacho-net.com/tacho/>

Blog <http://tacho.blog52.fc2.com/>



<http://www.facebook.com/Hirotoshi.Tachikawa>



http://twitter.com/Tachikawa_Hiro

上記の各ページは利用登録をしなくてもご覧頂けます。是非ご覧下さい！

平成25年 結城市議会 第1回 定例会日程（案）のお知らせ

3/4（月）本会議（開会）	3/11（月）予算特別委員会
3/5（火）一般質問	（産業・建設委員会 所管）
3/6（水）一般質問	3/13（水）総務委員会
3/7（木）予算特別委員会	3/14（木）産業・建設委員会
（総務委員会 所管）	3/18（月）教育・福祉委員会
3/8（金）予算特別委員会	3/22（金）予算特別委員会
（産業・建設委員会 所管）	本会議（閉会）

※ あくまでも案ですので、変更となる場合もあります

編集後記

いつも本誌をご愛読頂きありがとうございます。
皆様にとって、今年の年始はいかがだったでしょうか？
選挙も終わり、これからの日本が震災復興に、経済復興に、
そして皆さんも私も、安心して穏やかに過ごせる1年となります事を
心から望んでおります。

今回は議案解説、一般質問のボリュームが少なかったので、
コラム2本立てで紙面を作りました。ご愛読宜しくお願い申し上げます。



● 後援会 連絡先 ⇒

■ 〒307-0001 茨城県結城市大字結城（公達）9858-25 ■ E-Mail h_tachikawa@tacho-net.com
■ TEL 0296-33-5657 ■ FAX 0296-54-4642 ■ HomePage <http://www.tacho-net.com/tacho/>

④